

部活動の活動方針

銚子市立椎柴小学校

校長名 石松 義輝

教育目標	<p>1 学校教育目標 「やさしく かしこく たくましく」 ～豊かな心、確かな学力、健やかな体をもった椎柴っ子の育成～</p> <p>2 学校教育目標と部活動との関連</p> <p>(1) ねらい</p> <ul style="list-style-type: none">・学校教育目標である豊かな心、健やかな体の育成・体を動かすことが好きな児童の育成 <p>(2) 部活動の教育的意義</p> <ul style="list-style-type: none">・集団の中で社会性(責任感・協調性など)を培う。・自ら率先して練習に取り組む姿勢や諦めずやりぬく姿勢を育む。・走・投・跳の基礎的な力の向上や健康の増進につなげる。
部活動の基本方針	<p>(1)適切な指導</p> <p>本校では、児童の発達段階に応じた指導を心がける。児童は、中高学年において心身ともに発達する時期を迎える。この時期に、過度な練習を課してしまうと怪我や成長の沈滞などにつながる恐れがある。そのため、児童の発達段階に応じた適度な練習量と指導内容を考える。体罰やハラスメントの根絶に向け、次のことを共通理解して指導する。</p> <ul style="list-style-type: none">①常に複数の教員を配置する。②体罰は人権尊重の精神に反するので、絶対にしない。③異性に対し、身体的な接触はしない。④高圧的な態度で指導はしない。 <p>以上の認識のもと、全職員で体罰やハラスメントの根絶を徹底する。</p> <p>(2)適切な活動時間</p> <ul style="list-style-type: none">・活動時間は1日2時間程度とする。・平日の2日、土曜日、日曜日は実施しない。・夏季休業中は、部活動を実施しない。 <p>(3)事故防止</p> <ul style="list-style-type: none">・活動前後の健康観察と活動中の観察を欠かさず行う。・活動前と活動中、活動後のグラウンドや体育館内の暑さ指数(WBGT)を測る。気温が高い場合は、こまめな休憩と水分補給を通常練習より多くとるようにする。また、具合の悪い児童が出た場合は、すぐに保健室で休ませ、保護者に連絡をとるなど、職員が協力して早急に対応する。・施設・設備の点検を毎日行い、使用している施設・設備に不備がないか確認する。不備があった場合は、早急に修繕する。・活動前後や休憩時間の手洗い・うがいを励行する。 <p>(4)その他</p> <ul style="list-style-type: none">・各部活動の活動開始前に保護者に参加希望をとる。・保護者と連携を図るために、月間計画を事前にマチコミ等で連絡する。また、大会結果については、便り等を通して報告する。